

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026

第2回TAKANAWA GATEWAY CITY AWARD

是枝裕和 監督に決定

シネマの歴史を大切にしながら映像の未来を開拓し、日本と世界をクリエイティブに繋ぐ
人 作品 プロジェクトに贈られる賞

5月25日（月）オープニングセレモニーで賞を授与

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（略称：SSFF & ASIA）2026は、昨年発足した、**TAKANAWA GATEWAY CITY AWARD**の栄誉ある第2回目として、映画監督の**是枝裕和**監督に授与することを発表いたします。

シネマの歴史を大切にしながら映像の未来を開拓し、日本と世界をクリエイティブに繋ぐ人 作品 プロジェクトに贈られる本アワード。

是枝裕和監督は、長年にわたり人間の内面や社会の機微を鋭く、かつ温かい眼差しで描き続け、日本の映画界を牽引してこられました。その功績は国内に留まらず、2018年には『万引き家族』でカンヌ国際映画祭最高賞のパルムドールを受賞。その後も韓国やフランスといった異国の地で、現地のスタッフ・キャストと深く共鳴しながら作品を紡ぎ出し、映画製作における「境界」を軽やかに越えてきました。

また、近年では若手クリエイターの支援や労働環境の改善にも尽力されており、シネマの伝統を重んじながらも、その未来をより開かれたものへとアップデートしようとする姿勢は、本アワードが掲げる「映像の未来を開拓し、世界をクリエイティブに繋ぐ」という精神そのものです。

監督には5月25日（月）に「MoN Takanawa: The Museum of Narratives (モン タカナワ:ザ・ミュージアム・オブ・ナラティブズ)」で開催の映画祭レッドカーペットとオープニングセレモニーに登壇いただき、映画祭よりトロフィーが授与されます。

<SSFF & ASIA 2026 第2回 TAKANAWA GATEWAY CITY AWARD>



授賞を受け、是枝裕和監督からのコメント

長編映画の製作からは3年ほど離れていまして、その間に好むと好まざるとに関わらず映像業界の改善や、若手クリエイターの支援に割く時間が増えていました。

そんな取り組みにも注目して評価頂けたことは大変励みになります。ありがとうございます。

どうやって自分をアップデートするかは四苦八苦している状況ではありますが自分自身と育ててくれた映画の未来を諦めずに、頑張っていきます。

<SSFF & ASIA 2026 オープニングセレモニー>

東京会場での上映幕開けとなるオープニングセレモニーは、3月に新たにオープンしたTAKANAWA GATEWAY CITYの中にあり、建築家の隈研吾さんが外装デザインを手掛ける文化の実験的ミュージアムである「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」で開催。レッドカーペットセレモニーの後に続くセレモニーでは、映画祭代表の別所哲也を始め、多彩なゲストを迎え、TAKANAWA GATEWAY CITY AWARD、J-WAVE SOUND OF CINEMA AWARDなど各種アワードの発表や表彰、新プロジェクトの発表やショートフィルム上映を行います。*イベント内容、上映作品は変更になる可能性があります。

◆日時：2026年5月25日（月）

◆会場：レッドカーペット MoN Takanawa: The Museum of Narratives パークテラス
セレモニー 同上、Box1000

◆チケット：4月23日（木）14:00～販売開始



<是枝裕和監督プロフィール>

1962年、東京生まれ。

早稲田大学卒業後、テレビマンユニオンに参加、主にドキュメンタリー番組の演出を手掛ける。

1995年『幻の光』で映画監督デビュー。

2014年に独立し、制作者集団「分福」を立ち上げる。

『万引き家族』(2018年)が第71回カンヌ国際映画祭でパルムドールを受賞、

第91回アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた。

『怪物』(2023年)は、第76回カンヌ国際映画祭にて脚本賞、クィア・パルム賞を受賞した。

2026年には『箱の中の羊』『ルックバック』の2本が公開予定。

【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2026 概要】

■映画祭代表：別所 哲也

■開催期間：

5月25日（月）オープニングセレモニー

5月26日（火）～6月9日（火）東京会場

6月10日（水）アワードセレモニー

※オンライン会場は 5月25日（月）～6月30日（火）

（期間により配信プログラムが異なります。）

■上映会場：MoN Takanawa: The Museum of Narratives

(Box1000、Tatami、パークテラス)

赤坂インターシティコンファレンス、ユーロライブ、

WITH HARAJUKUほか

※会場により、期間、プログラムが異なります。

■チケット：上映会場、オンライン会場ともに有料、一部イベントは無料

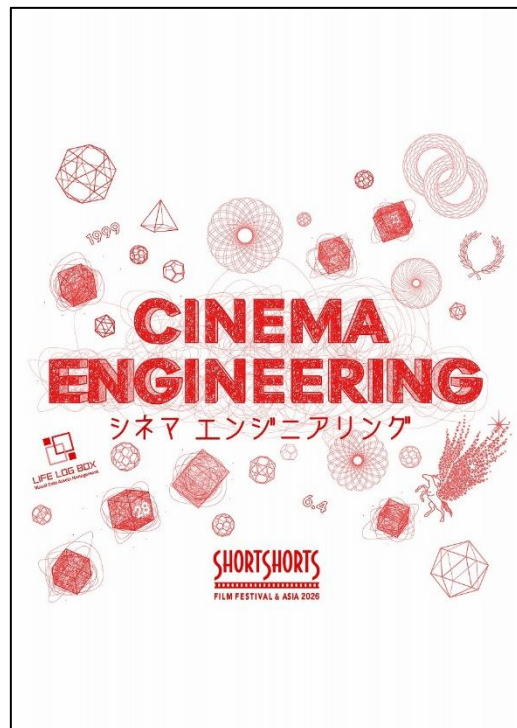
販売開始は4月23日（木）14:00～

■一般からのお問い合わせ先：info@shortshorts.org

■公式サイト：<https://www.shortshorts.org/2026>

※2026年のラインナップは4月25日（木）に公開

■主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会



【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：阿部・武田 TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：SSFF@ssu.co.jp

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201/FAX：03-5474-8202 / E-mail press@shortshorts.org

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

https://drive.google.com/drive/folders/121qqcEuzgbYCArFUPnY9KGN5_5SqWbj7?usp=sharing